



Atsuko Kudo Mail Magazine 266

2025.11.13

お元気でいらっしゃいますか？

いつも賛美伝道のためにお祈りくださり、ありがとうございます！10月19日の、今年で16回目になる宝塚栄光教会の賛美コンサート、10月25日の大月キリストの教会のコンサートを、主の導きの中で終えることができました。感謝いたします。

「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」

戦国時代、「甲斐の虎」と呼ばれた武田信玄が、国造りの理念に掲げた言葉で、「民（人）こそ城であり、石垣であり、堀である。情けをかけるなら人との和を保つことができ、仇が多ければ身を滅ぼすことになる」という意味です。



教会の兄弟姉妹の一人ひとりが生ける石となり、赦し合い、愛のうちに結び合って神の宮を築くことを思わせる名言です。

この甲斐の国の「大月キリストの教会」は、少人数の、しかもその多くがご高齢の方々の教会でしたが、皆さんが一致団結して教会を守り、

また伝道に励んでおられました。「キリストの教会」(チャーチ・オブ・クライスト)は、関東では無楽器派(礼拝では楽器を使わない)が主流で、礼拝では「主の祈り」も「使徒信条」も告白しません。後で、スペインで私を救いに導いてくれたアメリカ人宣教師と同じルーツであることが分かりました。当時の私たちの集会でも「使徒信条」も「主の祈り」もなく、みことばを中心とした、自由なスタイルの礼拝を行っていました。大月の教会では、古巣のなつかしさを覚えました。現在日本で集っている教会では「使徒信条」を告白し、「主の祈り」を祈っていますが、スペイン・ドイツ時代の礼拝ではそれがなかった分、今、その意味の深さ、大切さを、新鮮かつ厳粛な思いで味わえているように思います。

11/24 チャリティー(ガザ支援)のためにご協力ください

11/24 のガザの子ども支援のチャリティー・コンサートのためにお祈りください。現在まだ席の余裕が十分あります。参加ご希望の方は、メールかお電話でチケットをお申し込みください。詳細は、HP トップ下のチラシをご覧ください。→ <https://akworship.com/>

AKWM では、今回のチャリティーを通して、支援物資を運ぶためのトラック一台分の献金をお捧げすることを目標に掲げています。多くの皆様にご協力をいただけますなら大変感謝です。

コンサート会場および下記の口座でもガザ支援献金を受け付けます。(受付期間 11 月 30 日まで)

・ゆうちょ(ゆうちょ銀行から) 19010-2905391 口座名 工藤篤子
(ゆうちょ銀行以外から) 店番 908 普通 0290539

余談ですが、最近感謝なニュースがありました。チャリティーのチケットを申し込んでくださった方が、十数年前、私のコンサートに、未信者のお母さまを連れて来られました。それまで頑なだったお母さまはそこで心開かれ、イエス様を信じて救われ、教会生活を送り、昨年天に召されたとのことでした。救ってくださったのは主ですが、永遠のいのちを伝える器として用いていただけたことを主に心から感謝しています。



皆様に、主の豊かな祝福がありますように。 工藤篤子

※トップの写真

京都の四条烏丸駅近く 100%カフェ 100%チャーチの "The Bridge"

https://www.instagram.com/thebridge_2023 <https://www.hispresencechurchkyoto.com/>

オーナーは、11 年前のチャリティー・コンサートで名司会を務め、美しいテノールと一緒に歌ってくださった橘 直己牧師。